

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p>1 気候変動対策は喫緊の課題（40分）</p> <p>英国で開かれた国連気候変動枠組条約第26回締約国会議（COP26）で演説した岸田首相は、石炭火力発電所の早期廃止に言及せず、環境NGO気候行動ネットワーク（CAN）から「気候変動対策に後ろ向きな国」として「化石賞」を贈られました。</p> <p>以下、「気候危機を打開する日本共産党の2030戦略（日本共産党中央委員会出版局）」を参照します。</p> <p>気候変動による脅威と被害は、日本でも「経験したことのない」豪雨や暴風、猛暑など、きわめて深刻です。今年の夏も、大雨特別警報や「緊急安全確保」の指示が頻繁に出され、洪水、土石流が起こり、多数の死者や行方不明者など、大きな被害がもたらされました。</p> <p>豪雨水害では最大の被害額（1兆1580億円）となった2018年の西日本豪雨、千曲川や阿武隈川の堤防が決壊した2019年の台風19号、球磨川系での大洪水が起きた2020年の熊本豪雨など「何十年に一度」とされる豪雨災害が毎年発生しています。</p> <p>猛暑も頻繁に起きるようになり、2018年の夏の猛暑は、各地で40日を超え、5月から9月までの間の熱中症による救急搬送人数は9万5137人と過去最多となりました。海水温の上昇や海流の変化は、異常気象の原因となるとともに、海の生態系に悪影響を及ぼし、漁業への打撃ともなっています。</p> <p>日本は、西日本豪雨や猛暑、台風21号などがあった2018年に、気候変動の被害を受けやすい国ランキング世界1位となり、翌19年も台風19号の被害などで第4位となりました。（ドイツの環境シンクタンク「ジャーマンウオッチ」）</p> <p>気候危機は、日本に住む、そして鶴ヶ島に住む私たちにとっても、緊急に解決しなければならない死活的な大問題になっています。「住む家である地球」がなくなったら経済も何もありません。いま、気候危機の打開を求める動きは世界で大きく広がっています。「未来のための金曜日」という若い人たちを中心にした、気候危機の打開を求める運動が世界でも日本でも広がっています。明日に向けた力強い動きです。</p> <p>「2050年CO2排出ゼロ」を表明した自治体は40都道府県、268市、10特別区、126町村（8月31日現在）にのびります。</p> <p>自治体のイニシアティブを発揮して、地域の力に依拠し、利益が地域に還元され、環境破壊を起こさない再生可能エネルギーの利用が重要です。</p> <p>すべての自治体が地球温暖化対策推進計画を策定し、再生可能エネルギー</p>	<p>市長</p> <p>教育委員会教育長</p>

質問の件名及び質問の要旨（質問時間）	答弁を求める者
<p data-bbox="161 315 1153 349">一活用を進めるために、自治体の役割を發揮することが求められています。</p> <p data-bbox="161 409 1153 539">私たち一人ひとりが気候危機打開の主人公です。私たちと私たちの子孫がこの美しい地球で生きながらえるために、市民として、鶴ヶ島市として今できることを追求するべきではないでしょうか。</p> <p data-bbox="188 555 528 589">そこで、以下質問します。</p> <p data-bbox="204 649 1153 824">(1) 第6次鶴ヶ島市総合計画には、SDGsについて「17のゴール」が掲げてあります。13番目「気候変動に具体的対策を」には、「気候変動およびその影響を軽減するための緊急対策を講じる」とあります。どのような対策を講じていますか。</p> <p data-bbox="204 884 1153 969">(2) 鶴ヶ島市として、省エネ対策、再生可能エネルギー促進の取組はどのように進んでいますか。</p> <p data-bbox="248 985 1102 1160">ア 農地でのソーラーシェアリング、耕作放棄地での太陽光発電 イ 公共施設に太陽光発電の設置 ウ 事業所、個人住宅に対する再エネ発電の奨励策 エ 脱炭素化に向けた、市としての「目標と計画」</p> <p data-bbox="204 1220 1153 1305">(3) 小・中学校において地球環境、温暖化防止の教育はどのように行われていますか。</p> <p data-bbox="204 1366 1054 1400">(4) 鶴ヶ島市として「CO2排出実質ゼロ」を表明する考えは。</p>	